

科学研究費助成事業（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	23224012	研究期間	平成23年度～平成27年度
研究課題名	大陸成長史と構造浸食：第二大陸の成長とマントルダイナミクス	研究代表者 (所属・職)	丸山 茂徳（東京工業大学・地球生命研究所・教授）

【平成26年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
○ A-	当初目標に向けて概ね順調に研究が進展しており、一定の成果が見込まれるが、一部に遅れ等が認められるため、今後努力が必要である
B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

（意見等）

本研究は、大陸地殻の構造浸食によるマントル遷移層における第2大陸成長仮説を表層地質、超高压実験、地震、地球化学、数値計算グループの連携により検証することを目的としている。計画の中核である第1グループと第2、第4グループは順調に成果を上げていると判断されるが、第3グループは第2大陸の地震学的検証に成功したと言えず、その見通しも明瞭でない。第5グループの第2大陸形成過程を組み込んだマントル対流計算も成果に関する記述がなく、順調な進展とは言い難い。論文の数は多いが本計画に直接関わる論文は必ずしも多くなく、投稿先にも偏りが見られる。グループ間の活発な議論を通じて遅れているグループを全体でバックアップする努力が必要である。